

四国支部活動報告

第 8 回 日本感染管理ネットワーク四国支部総会・地方会開催

四国支部では、2023年10月21日（土）高知県に於いて、「第8回日本感染管理ネットワーク四国支部総会・地方会」を現地開催しました。

今回の地方会は、この数年間の感染症対応や地域の活動で、疲れている CNIC が元気になるような講演をしたいと、「ひろげよう仲間の輪、つなげよう未来へ」～感染対策に取り組む仲間の輪を広げるためのワークエンゲージメント～をテーマにお二人の先生にご講演頂きました。また、各企業展示も行い、活気ある地方会となりました。

- ・総会 四国支部会員 73 名 会員 30 名（委任状 21 名）の参加で議案は可決されました。
- ・地方会 48 名の参加（会員 30 名、非会員 18 名）

地方会（研修会）

〈演題 1〉 CNIC が組織に変化を起こすために大切なこと

～ワークエンゲージメントの高い組織を目指して～



株式会社モレーンコーポレーション代表取締役社長 草場恒樹先生

ICN が組織を進化させるための、課題のを見つけ方や職員とのかかわり方、なぜその行動になるのか理解し対策を考える行動科学や感染対策への行動変化の起こし方を学びました。参加者は、熱心に聴講し大きく頷く姿がありました。

〈演題 2〉 多職種と協働して取り組む感染管理

～ありたい姿の実現に向けて Let' s try!～



新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院感染管理認定看護師目崎 恵先生

臨床で ICN が悩んでいる感染管理について、問題の本質のとらえ方、行動を理解することから始める具体的な実践事例を紹介していただきました。講師の先生も同じ悩みを持ち、事象に対して取り組んできた「ありたい姿」への実践は私たちの悩みそのものであり大変参考になりました。